

サルザーナ (Sarzana)

ルーニ村のローマ遺跡観光の後で、サルザーナの街を観光しようと考えていたのですが、思いのほかローマ遺跡の観光に時間を食ったために、サルザーナの街の観光は駆け足になりました。

ロゴレドからサルザーナ (リグリア州です) 方面の普通列車は朝の 6 時 59 分に出発です。6 時 31 分にアパートの前から出る始発バスで行くとちょうどこの列車に乗る事が出来ますので、ちょっとだけ早起きすれば良いので問題ありません。この列車は、フィデンツァまで行き、そこから南の山の中に入って行きます。昔の **Francigena** 街道に沿って走っていますので、山の中にあっても古くて情緒のある街を通ります。その中でもトスカーナ州にある **Pontremoli** や **Aulla** は魅力的です。ぜひ一度訪ねてみたい街です。また、サルザーナの先にあるトスカーナ州のカッラーラやマッサも良さそうです。いずれの街も丘の上にお城がある古い街です。この列車の終点はピサです。ピサまでは約 5 時間かかります。サルザーナまでは 3 時間 40 分程ですので、更に 1 時間以上乗る事になります。

サルザーナもこの地域の他の街と同様に街は城壁に囲まれていて城壁内にお城があります。この城は **チッタ・デッラ** 別称 **フィルマフェーデ** 砦と言われています。チッタ・デッラは各地にあります。英語では **Citadel** で、“最後の砦” という意味があります。文字通りこの街を守る “最後の砦” となって、街の住民をこの中に集めて最後の防戦をする城を意味しています。ミラノの傍ではアレクサンドリアやパルマの街の外れにあるチッタ・デッラが有名です。サルザーナのチッタ・デッラは、昔のままの姿で残されていて、今でも街のシンボルとなっています。この砦は 13 世紀の中ごろに建てられ、その後、数々の争いの度に補強・改修され、最後は、15 世紀後半の “サルザーナの戦い” (ジェノヴァ、ピサ、ミラノのヴィスコンティ家によるサルザーナ攻略の入り乱れた戦い) で補強されています。



サルザーナのお城はチッタ・デッラだけではありません。チッタ・デッラから見える山の頂上には、サルザネッロ砦と呼ばれるもう一つの城があります。まだ Luni の支配下にあった 10 世紀以前に建てられた古いお城です。Francigena 街道が走るマグラ谷を防衛する拠点の砦でした。街からはバスがありますが、チッタ・デッラから 1.5 キロほどのところにあるので歩いていける距離です。今回は、時間もなくチッタ・デッラから見上げるだけでした。上の写真にも少し写っています。城壁に囲まれた街は東西に石畳のメイン道路があり、その両端にローマ門とパルマ門があります。今回は時間も限られていましたので東半分（ローマ門）しか見ていませんが、そこには、4 角にある城塔の一つであるトリオーネ・テストフォルテがあります。城塔の上に宮殿が建てられていて威厳のある城塔となっています。街の東側には気持ちの良い広場とサルザーナのカテドラーレにあたるサンタ・マリア・アッスンタ教会があります。大きな格調の高い教会で 13 世紀の初めに建てられています。



今回のサルザーナはここまでです。街の西側にも 14 世紀に建てられた古い教会や街の中心広場があります。サルザネッコ砦に行く途中にも 13-14 世紀のサン・フランチェスコ修道院があるそうです。それに、街の城壁には城塔がまだ 3 つあります。それぞれの城塔からチッタ・デッラまでは城壁沿いに通路が繋がっていたそうです。まだまだ、サルザーナは見所がありようです。もちろん、駅の傍にはツアーリスト・インフォメーションもあり、街のあちこちに観光ガイド地図のボードがあり、観光客には親切な街です。ルーニ村とは違い、街中で観光客も結構見かけました。ここもお気に入りの街のひとつになりそうです。従って、この街の残り半分を見るためにもう一度来なくてはいけなくなりました。もう一度行ったら、この報告もアップデートします。



ロゴレドからサルザーナ方面の直通普通列車は早朝 6 時 59 分発でサルザーナまでの所要時間は 3 時間 40 分です。料金も 13.1 ユーロと格安なのですが、この列車は朝 1 本しかありません。また、ロゴレドへの戻りも夜遅くしかないので、帰りは同じ列車に乗って帰ることが出来ません。従って、今回の帰りは、サルザーナからラ・スペツィアに普通列車（3 駅先で 30 分に 1 本くらい、料金は 1.9 ユーロ）で出て、ラ・スペツィアからジェノヴァ経由で戻りました。東リヴィエラからミラノ方面への直通の普通列車は少ないのですが、ミラノ中央駅へ行く直通の IC（22 ユーロ）がありますので、それを利用すると便利です。今回は、午後 4 時 40 分にラ・スペツィア発の IC に乗り、ミラノ中央駅に夜 7 時 55 分に到着しました。この路線のミラノ行き IC はいつも満員ですが、サルザーナの駅の窓口で IC の予約までしてもらいましたので問題なく乗る事が出来ました。この IC はチンクエ・テッレのモンテロッソ駅にも停まりますので、チンクエ・テッレからミラノに戻る時にも利用できます。窓口での予約と切符購入は、もちろん、イタリア語ができませんので、駅員の横のコンピューターと一緒に覗き込み、指を刺してこの列車だと言って購入しました。最初から IC 利用を決めてあるなら、自分のコンピューターで購入しておいたほうが良いでしょう。

サルザーナやラ・スペツィア周辺には、見どころが多く行きたいところがたくさんあります。まだ行っていない「最も美しい村」である東リヴィエラの海沿いにあるレリッチ及びテッラーロにも、サルザーナからバスで行けます。丘の上にある小さな村やお城にもバスがあるようです。それに、上述しましたように、この普通列車の路線には、トスカーナ州となりますが、他にも魅力的な街がいくつかありますので、近いうちにもう一度サルザーナに来ることを考えています。遺跡公園のセキュリティのおじさんが、「カッラーラはいいところだよ」と言っていたのが耳に残っています。